

美方高原自然の家 キャンプ場のご利用について

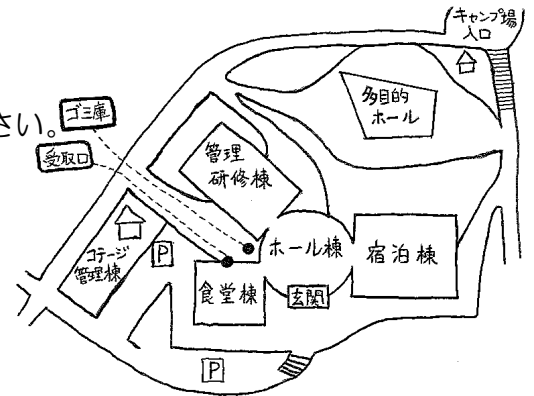
① キャンプ場への車の乗り入れについて（9：00～17：00まで）

- ◆キャンプ場入口から先へ車を乗り入れる場合には、ゲートのカギ（通行許可書に付いているカギ）を使って、入ってください。（開錠後には、施錠をお願いします）
- ◆キャンプ場奥の車の旋回場までは、車を入れることができますが、荷物運び入れのための停車のみで、長時間の駐車はご遠慮ください。
- ◆車の駐車は、キャンプ場入口より、少し下手の所定の場所をお願いいたします。

② 炊事器材の準備

- ◆必要な食材・食器・炊事器材等は事前にご予約ご注文ください。
- ◆各自準備が必要な物

- ・軍手（綿100%）・布巾（多めに）・ライターかマッチ
- ・透明のゴミ袋（分別回収にご協力下さい）
- ・懐中電灯（夜の野外炊事のみ）



③ 炊事用具の貸出・食材の受け取り

- ◆「食材」「食器」は食堂裏の受取口から受け取ってください。
- ◆「炊事器材」はキャンプ場管理棟にて貸し出します。職員より炊事場所や器材の使い方、片付け方の説明があります。
- ◆「まき」はまき庫、「炭・バーベキューコンロ・鉄板・網」はバーベキュー庫にて貸し出します。

④ 炊事棟の利用について

- ◆ご利用いただく炊事棟・テーブル・かまどについては、事務所にてご確認ください。当日キャンプ場管理棟のホワイトボードでもご案内しております。
- ◆炊事棟は貸切ではありません。他の利用者の方と譲り合ってください。

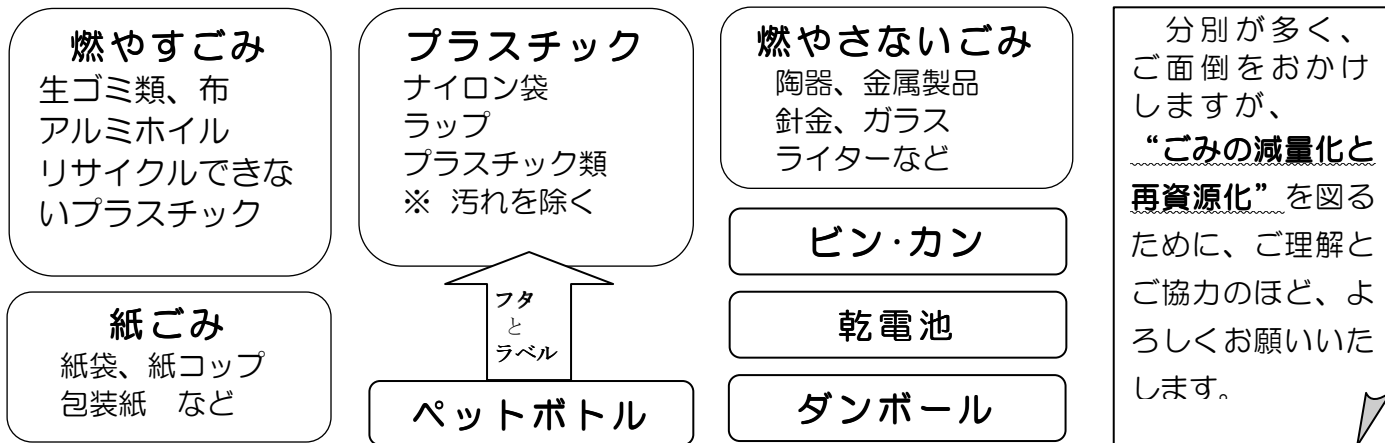
⑤ 食材及び調理時の注意

- ◆食中毒防止のため炊事器材は使用前に水洗いをし、まな板・包丁はアルコール除菌をしてからご使用下さい。調理の際は食材をしっかりと加熱して下さい。
- ◆食材の保管には管理棟の冷蔵庫をご利用下さい。取り違えの無いよう名前を書いて下さい。
- ◆食材やゴミ袋は目を離すとカラスや野生動物が寄ってきます。管理には十分注意して下さい。

⑥ 器材と炊事棟の掃除

- ◆炊事器材は元通りきれいに洗って布巾で水分を取り、職員のチェックを受けてから返却してください。鉄板は錆防止のため、薄く油を塗ってから返却してください。
- ◆灰や炭は燃やしきり、炊事棟備え付けの掃除用具を使って炊事棟裏の灰捨て場（半切りドラム缶）に捨ててバケツで完全に火が消えるまで水をかけてください。
※かまどに直接水をかけないでください。
- ◆炊事棟内や周囲の掃除をしてください。（裏面のチェック表参照）

◆ごみの分別回収にご協力ください。



- お持ちいただいたゴミ袋(透明な物)にて回収し、本館ゴミ庫(上図)に捨ててください。
- キャンプ場でご宿泊のお客様も、毎日本館 ゴミ庫(表面の地図参照) に捨ててください。

⑦ 点検と返却

◆器材・かまど・炊事棟の点検を職員が行います。洗い残し等がある場合やり直しをお願いしますので、必ず立ち会って下さい。キャンプ場に職員がいない場合は、キャンプ場管理棟玄関横の内線電話にて事務所までご連絡下さい。(内線 300 番)

野外炊事点検チェック表

| | | |
|---|--|--|
| 1 | 飯ごう・鍋・鍋ぶたは内側に食べ物汚れや油汚れがなく、外側を布巾で拭いてもススが付かない程度まで磨けているか。 | |
| 2 | 器材や食器は、汚れが十分落ち、水分がしっかり拭きとられているか。 | |
| 3 | 器材や食器の数がしっかり揃っているか。 | |
| 4 | かまどやバーベキューコンロの炭や灰を灰捨て場に捨て、水で完全消火できているか。 | |
| 5 | 火ばさみがかまどに1つずつかかっているか。 | |
| 6 | テーブルの上や下にゴミがなく、テーブルをきれいにふけているか。 | |
| 7 | 流し台の上や隅に生ゴミがないか。また、排水溝の生ごみは取り除いたか。 | |
| 8 | 掃除用具が所定の場所にあり、数が揃っているか。 | |

※使用前に破損等をチェックし、使用中の破損に関しては、職員チェック時にお伝えください。

最後に

- ◇職員のチェックを受け、器材を返却してください。
- ◇ゴミの分別をし、本館ゴミ庫に捨ててください。

